



新会長インタビュー

宮坂3丁目町会会長 梶山 智 様

生まれも育ちも宮坂という団塊世代のトップランナー。

「現役で仕事をしているときはまさか自分が町会活動をするなんて」と振り返る。今年後期高齢者になり、趣味の園芸はますます快調。

経堂地区身近なまちづくり推進協議会環境部会では、世田谷八幡宮境内に世田谷の花『さぎ草苑』を整備。「毎年7月の短い間にしか可憐な白い花をつけないさぎ草は育てるのが大変。土いじりの秘訣は焦らず、急がず、地道に、時には大胆に、町会活動と似てるかも」と話す。

コロナ禍の町会活動では、防災・防犯を心掛け経堂小学校の避難所訓練に注力し、福祉や高齢者支援にも。何より「認知症にならないように」と強調する。





第71号

発行日 令和4年8月20日

発行者 身近なまちづくり推進協議会
ミニコミ紙部会

事務局 経堂まちづくりセンター
宮坂1-44-29
TEL 3420-7197
FAX 3420-5710

わたしたちの“まち”を知っていますか？

経堂地区の8町会

世田谷名木百選

世田谷のみどりを特徴づけるものとして、1986年に初めて「世田谷名木百選」が選定され、2020年に、区民への募集と委員会での選定の結果、再選定されました。その中から、私たちの地域の名木を紹介します。

第2回 経堂五丁目特別保護区のモクレン（木蓮）

経堂 5-12

経堂五丁目特別保護区は年2回、春と秋に一般公開されています。春の公開は花の見ごろ前後に行われ、例年、花がたくさんついた華やかな姿を楽しむことができます。

経堂まちづくりセンター所長から

町会の役員の方からよく聞く話ですが、町会加入の勧誘に行くと必ずと言ってよいほど「町会は何をしているの？」と聞かれるそうです。

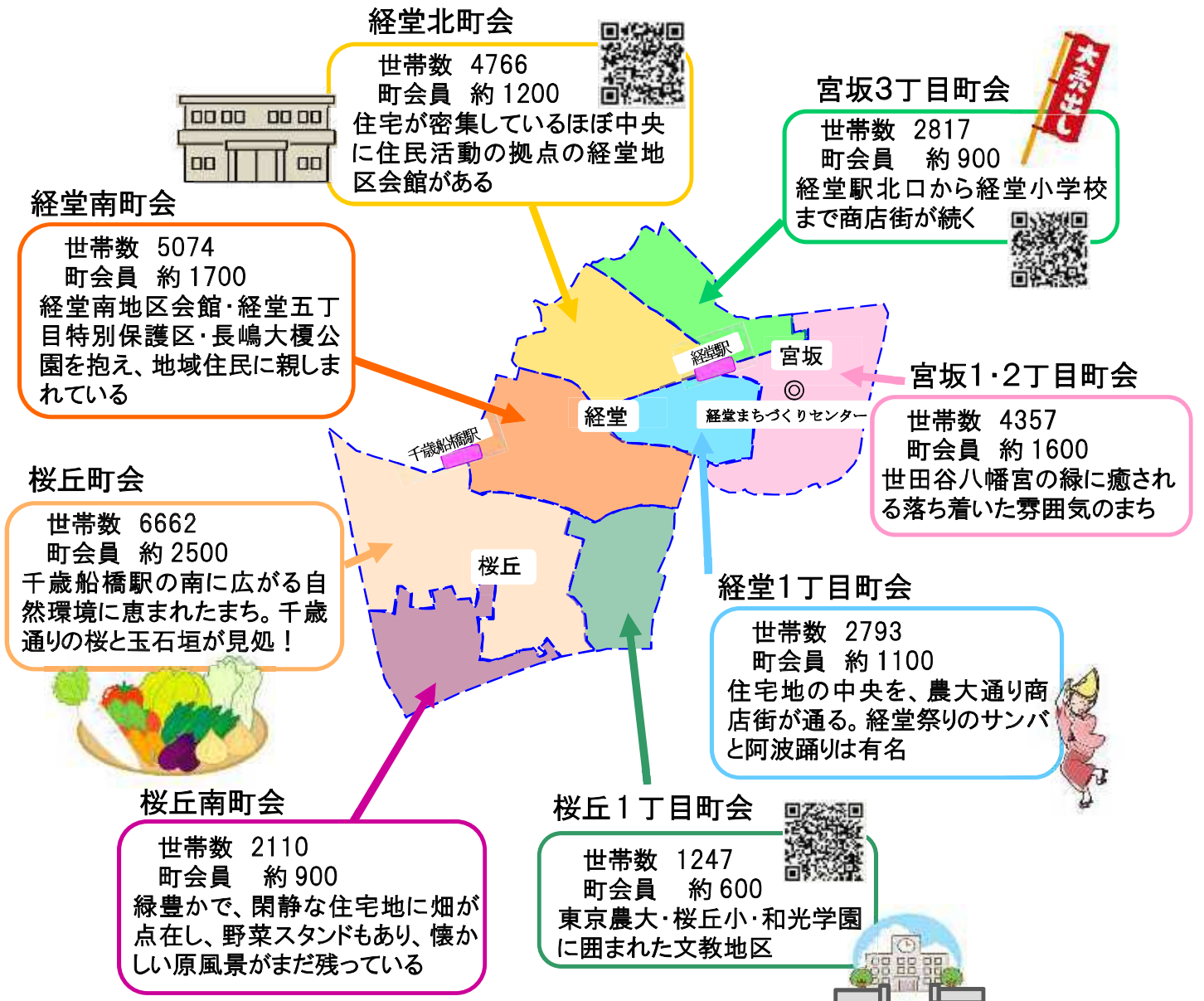
中面にもありますが、防災訓練、避難所の運営、防犯パトロール、ラジオ体操、お祭り、古着の回収、清掃活動、募金活動、高齢者の食事会など様々なボランティア活動をやっています。最近では高齢者のためのスマホ教室も始まりました。このような地域のための活動には町会の役員だけでなく、住民や商店街の方をはじめ、小中学校の児童、PTA、大学生、地元の企業の方も参加します。

そうです。みんなで地域を盛り上げているのです。町会の加入率は少しずつ下がっていますが、一方では「地域デビュー」する元サラリーマンの方もたくさんいます。経堂地区は世田谷区で最も行きたい、住みたい、働きたいまちです（個人的見解です）。経堂地区にお住いの皆さん、せっかくなので

「地域デビュー」を検討なさってはいかがですか？



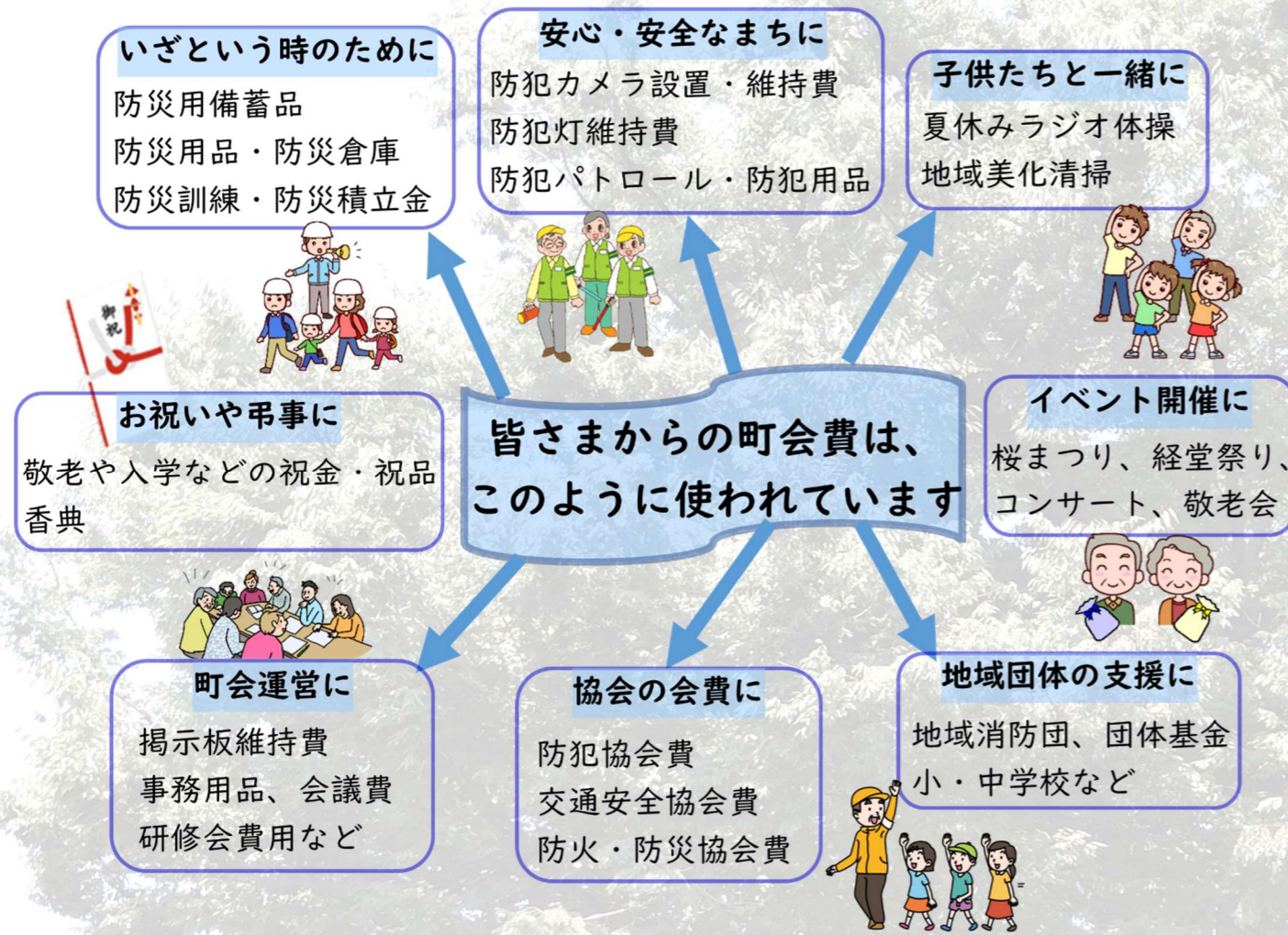
山田武所長



わたしたちの町会の今とこれから

■町会費の使い道

*実施内容は町会によって異なります



■町会は住民を代表して意見を述べています



★世田谷区立山下西公園(宮坂 3-34-3)
改修期間 9月～3月

◀広場中央のシンボルツリーのケヤキは残し、防災訓練やラジオ体操などの活動スペースを確保

▲出入口をバリアフリーにし、自転車置き場やベンチも充実

▲園内には人気の高い砂場やブランコがあり、幼児向けの新遊具も設置

■これからの町会

*構想は町会によって異なります

★地域の美化活動

- ▶クリーンデいの設置…住民による街の清掃や美化
- ▶住民参加の地域美化活動

★回覧や掲示のデジタル化

- ▶回覧とホームページの連動でまちのニュースを届ける
- ▶ホームページのQRコードを作り回覧で知らせる
- ▶回覧や掲示板など地域情報伝達のデジタル化を推進
- ▶若い世代も増えているので、デジタルとアナログの両面での繋がり

★伝統と文化

- ▶地域の歴史を調べてホームページに載せる
- ▶文化活動で地域の連帯感を醸成する

★防災

- ▶地区班単位での防災訓練
- ▶住民参加型の防災訓練

★その他

- ▶町会の独自キャラクターを町会内の公募で作成する
- ▶通学路の安全確保のための行政との連携
- ▶8町会のまち巡りウォッチング
- ▶フリーマーケットで地域のコミュニケーションの広がりを



■町会運営の課題

▶町会役員の声(数値の単位は回答数)
▶世田谷区 194 町会・自治会へのアンケート 2022年3月

